

平成 23 年 5 月 13 日

大学関係者各位

第 26 回私立大学職員「人間ネットワーク」運営委員会

第 26 回 私立大学職員「人間ネットワーク」(兵庫開催)のご案内

謹啓、春暖の候、時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。また、平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、私ども私立大学職員で構成する私立大学職員「人間ネットワーク」は、従来の提供型の研修会ではなく、参加者の相互理解を深めることに重きをおき、参加者同士の意見交換により一人一人の自己啓発を促すことを目的とした研修グループです。本会は、別添のと通りの設立趣旨に基づき活動を続けておりますが、会を重ねる毎に本会の趣旨に賛同し参加いただく方が増え、本会が目指すところの、“大学職員のための情報交換機能を有し、且つ人と人とのつながりを大切にする”という理念が拡充しつつあり、益々「人間ネットワーク」の名にふさわしいものとなってまいりました。

今回は、兵庫開催ということで、大手前大学を会場校としより多くの方々と情報交換が行なえるようにと、会場校・執行部・京都・大阪部会からなる運営委員会を組織して準備を進めております。21 世紀を向かえたものの、社会情勢は日々混沌としております。故にキーワードのひとつとして今世紀は“心の時代”とも言われており、そうした世情の中にあって、我々大学が抱える問題も益々複雑かつ多様化し、大学の未来に向けて職員一人一人の資質が今以上に問われることは必至となる状況となってまいりました。そのような時代だからこそ“人と人とのつながり”を大切にし、より多くの方々の英知を結集し問題解決への手がかりとなる場が必要であると考えます。

何卒本会の趣旨をご理解いただき、本会への参加は大学職員としての資質向上の場であると位置付けて、職員研修の一環に取り入れて頂ければ幸いです。開催要項は別紙のとおりですので、ご多忙のこととは存じますが、万障お繰り合わせのうえ、多数のご参会をお待ち申し上げますとともに、貴学が益々発展されますようご祈念申し上げます。

謹白

【私立大学職員「人間ネットワーク」の概要】

【設立趣旨】

全入時代を迎え、これからの私立大学のあり方を模索する中で、大学を構成する一員としての事務職員も、日本の大学における激動の時代に対してどのように理解し対処すべきかを個々が所属する大学内だけで考えるのではなく、言い換えれば従来の“本学”意識から脱却して、各私立大学職員の相互理解を深めることが不可欠であると考え。故に、各私立大学職員同士が今まで以上に自由に、そして活発な意見交換ができる環境が必要である。

したがって、私ども私立大学職員で構成する私立大学職員「人間ネットワーク」は、従来の情報提供型の研修会ではなく、参加者の相互理解を深めることに重きをおき、参加者同士の意見交換により一人一人の自己啓発を促すことを目的とした研修グループを目指すものである。毎回取り上げるテーマに関して種々意見交換を行えば行うほど、21世紀に向けて我々私立大学が抱える問題が複雑かつ多様化してきていることを痛感するばかりである。であるが故に、もう個々の大学における教員組織だけで直面する問題に対して思考し解決していくという状況ではなく、日本の私立大学が大学間の垣根を越え真剣に議論し、協力し合う時代の到来であると考えた時、職員は職員の立場で“大学職員”による“大学職員のため”の情報ネットワークが必要であり、そのために私立大学職員「人間ネットワーク」の活動が不可欠であると痛切に感じるのである。

したがって、より多くの大学職員の方々にお集まりいただき、共に英知を出し合いながら問題解決への手がかりとなればと考える。私ども私立大学職員「人間ネットワーク」は、私立大学が健全に共生できるための大学職員による活発な意見交換の場と成りうることを目指し、より多くの志を同じくする大学職員の方々にお集まりいただきたいと切に考える。

【これまでの活動履歴】

	開催地	開催日	幹事校	主な討議テーマ
第1回	愛知県	平成10年12月		21世紀に向けての私立大学職員ネットワークのあり方について
第2回	東京都	平成11年6月	日本大学理工学部	履修登録システムの事例報告
第3回	京都府	平成11年12月	龍谷大学・京都外国語大学	FD活動についての現状報告
第4回	福岡県	平成12年7月	西南学院大学	病める学生達の心身ケアについて
第5回	神奈川県	平成12年12月	神奈川県立大学	「著作権」についての理解
第6回	兵庫県	平成13年6月	甲子園大学	「大学事務の情報化」
第7回	静岡県	平成13年12月	東海大学海洋学部	「学生支援」をテーマに多角的に検証
第8回	愛知県	平成14年6月	金城学院大学	今後の学籍のあり方とは
第9回	東京都	平成14年12月	明星大学	入学前提教育の諸検討
第10回	京都府	平成15年6月	佛教大学	これからの大学職員像とは
第11回	東京都	平成15年12月	大東文化大学	学生のキャリア形成について
第12回	岡山県	平成16年6月	ノートルダム清心女子大学	学生のキャリア形成について（続）
第13回	東京都	平成16年12月	桜美林大学	大学職員としての問題解決について
第14回	熊本県	平成17年6月	熊本学園大学	個人情報保護法への対応について
第15回	大阪府	平成17年12月	大阪工業大学	高大連携の現状と課題
第16回	新潟県	平成18年6月	新潟国際情報大学	地域の中の大学
第17回	福岡県	平成18年12月	九州産業大学	これからの大学職員像を考える
第18回	東京都	平成19年6月	大正大学	高等教育のデザインと大学人の役割
第19回	広島県	平成19年12月	広島国際大学	これからの学生支援のあり方と大学職員の役割
第20回	静岡県	平成20年8月	10周年記念大会	大学自主防災論
第21回	京都府	平成20年12月	京都文教大学	私立大学「働き場」のメンタルヘルス
第22回	福岡県	平成21年7月	西南学院大学	『「カネ」と「教育」について考える』
第23回	東京都	平成21年11月	東京農業大学	『「カネ」と「教育」について考える PART2』
第24回	岡山県	平成22年5月	就実大学	『大学職員力を考える』
第25回	愛知県	平成22年10月	東海学園大学	『大学職員力を考える PART2』

第26回 私立大学職員「人間ネットワーク」(兵庫開催) 開催要項

東日本大震災は未曾有の大災害であり、この国に住する人々はいうまでもなく、世界中からも一日でも早い復旧・復興への思いが届けられています。

平成7年に神戸が辛く悲しい経験をいたしました。が、「がんばろう神戸」の声に励まされ復興の道を歩みました。

このことも省察しつつ、今回の会場校は自らも被災を体験された学校法人大手前学園の設置校である大手前大学を会場として、3年前に行ないました『大学自主防災論』を再考するというテーマで、防災教育による“意識”と“知識”で「自分の命は自分で守る」ことの推進を図りつつ、防災リーダーの養成はライフキャリアであるといった視点での人材育成プログラム等についての意見交換を中心に行います。

参加者が今回の研修を通じて、考え得たものをそれぞれの職場へ持ち帰り、実践していくことを通じて日本の高等教育がより現代という時代、学生にマッチした教育を施すこと、また、大学職員の資質の向上の一助となることを願っています。

さいごに、多くの犠牲者の方々のご冥福をお祈りし、二度とこのような思いになることが無いことを祈念しつつ、ご参会のご案内といたします。

1. 開催日程 : 平成23年6月18日(土)

12:00~12:30	キャンパスツアー(希望者のみ) ※受付にご集合ください。
12:30~13:00	受付(調整中)
13:00~17:00	第1部 《研修会》 メインテーマ:『大学自主防災論』 13:00~ 開式 13:10~14:10 研修会(60分) 『自然災害!いざ出陣できるか?大学生ボランティア』 講師:浅野 英一先生 摂南大学外国語学部教授 14:10~14:20 休憩(10分) 14:20~16:15 グループ別討議(115分) 16:15~16:20 休憩(5分) 16:20~17:00 討議の結果発表・総括(40分)
	移動
18:00~20:00	第2部 《情報交換会》(120分) ※会場は検討中

2. 会場 : 大手前大学 さくら夙川キャンパス

メディアライブラリー CELL フォーラム

○所在地 〒662-8552 兵庫県西宮市御茶家所町6-42

○電話 0798-34-6331(代) <http://www.otemae.ac.jp/cell/>

3. 参加費 : (当日受付で徴収します)

研 修 会	会 員	無 料
	一般参加(会員以外)	1,500円
情報交換会(会員、一般とも)		6,000円

4. 宿泊場所 : ホテル「ホップイン」アミング シングル 7,400円 ~

<http://www.hopinn.com/index.html>

※各自手配をお願いいたします。週末ということもあり、予約が取りにくくなりますので、できるだけ早くご予約ください。

5. 申込方法 : 参加ご希望の方は下記 URL の参加申込フォームからお申込みをお願いいたします。
参加費は当日受付で徴収します。

<https://spreadsheets1.google.com/viewform?formkey=dHdEM2hDZTd4bUdnLUJJuVTBOLTnXckE6MA>

申込み締め切り : 5月31日(火)

<お問い合わせ>

私立大学職員「人間ネットワーク」企画主管

西坂正雄（龍谷大学情報メディアセンター事務部）

E-mail : masao(a)ad.ryukoku.ac.jp

※ (a)を@に置き換えてください

6. お 願 い : 次の二点について、ご理解とご協力をお願いいたします。

- ①参加者間の交流促進のため、資料として「参加者名簿」を配付する予定です。予めご了承ください。記載事項は所属大学名、所属部署名、氏名、連絡先メールアドレスです。
- ②今回の研修のテーマに関連して、参加者の所属大学での防災教育やボランティアに関する取り組み事例を教えてください。簡単で結構ですので、全体研修、班別討議の際の参考にさせていただきます。（資料として扱う際に所属・氏名等は記載しません。）
申込書に記入欄を用意してあります。できるだけご記入ください。
- ③会員の方は、身分証になりますので、必ず会員証をご持参ください。

オフショ ン情報交換会のご案内

本会の恒例となりました、研修翌日のオフショ ン情報交換会を企画いたしました。今回は、防災をテーマに「人と防災未来センター」を見学した後、神戸元町の中華街で情報交換会を行なうことといたしました。

日 程 : 平成 23 年 6 月 19 日 (日)

参加費 : 約 3,500 円 / 1 人 (入館料・昼食代含む)
※ 移動の際の交通費は各自でお支払ください。

旅 程 : 集合場所・集合時間は研修会時にお知らせします。
15:00 頃 解散予定

※必ず研修会参加申し込み時と同時にお申し込み下さい。参加費は当日徴収します。

※旅程は予定です。都合により変更となる場合があります。

また、交通事情によりスケジュールが遅れる場合がありますので、新幹線・飛行機をご利用の方はご注意下さい。

阪神・淡路大震災記念「人と防災未来センター」の詳細情報は、下記をご参照下さい。

<http://www.dri.ne.jp/>